

総合的ながん対策の推進

予防の強化と早期発見の推進

がんにかからない生活習慣の確立

- 富山県健康寿命日本一推進プロジェクト事業 (3,180万円)
- 【新】「健康経営」普及支援事業 (400万円)
- 【新】ワークビズとやま県民運動推進事業 (550万円)
- 【拡】働き盛りの健康づくり支援事業 (800万円)
スマートフォンアプリを使用した健康ポイント事業を展開
- 【拡】食の健康づくり推進事業 (570万円)
「健康寿命日本一応援店」を募集・PRL、外食時の食生活改善を支援
- 【拡】野菜をもう一皿！食べようキャンペーン推進事業 (360万円)
家庭での野菜摂取を促進するキャンペーンを展開
- 【拡】生活習慣改善ヘルメッツ健康合宿事業 (500万円)
健康合宿の開催支援や著名人を活用した効果の周知等
- 【新】受動喫煙防止事業 (200万円)
国の受動喫煙防止リーフレットを活用した普及啓発
- ・たばこ対策関連事業 (51万円)
大学生との共同禁煙プロジェクト等
- ・学校におけるがん教育の支援 (学校保健総合支援事業) (教委17万円)
医師やがん経験者等の講師派遣

肝炎対策事業

- ・肝疾患診療連携拠点病院運営事業
指定拠点病院の運営補助 (660万円)
- ・肝炎ウイルス検査医療機関委託事業
無料肝炎ウイルス検査の実施 (103万円)
- ・ウイルス性肝炎患者等重症化予防推進事業
初回精密検査費用等の助成 (194万円)
- ・職域での肝炎ウイルス検査促進事業
検診機関等での受検勧奨 (78万円)
- ・肝炎治療特別促進事業 (1億2,065万円)
B型・C型肝炎ウイルスの治療に係る医療費の助成

- 【新】肝がん・重度肝硬変治療研究促進事業 (1,097万円)
B型・C型肝炎ウイルスに起因する肝がんや重度肝硬変(非代償性肝硬変)に係る医療費助成

がんの早期発見体制の強化

- 【新】職域連携がん検診受診率向上支援事業 (200万円)
経営者向けセミナーや従業員向けセミナー開催への支援
- 【新】胃がん対策強化事業(重点年齢検診) (180万円)
市町村の胃がん検診受診率向上のため、50歳代の受診(2回)に係る受診料軽減を支援
- 【新】女性がん対策強化事業 (250万円)
乳がん患者・家族支援フォーラムの開催等
- ・節目検診・重点年齢検診推進事業 (2,878万円)
市町村の節目年齢検診(5歳毎)等へ助成
- ・市町村のがん対策推進員活動支援
研修会の開催等 (390万円)
- ・中小企業がん検診推進事業 (75万円)
商工団体の活動への支援
- ・企業と連携したがん検診推進事業 (40万円)
がん予防推進員の養成

【胃がんの年齢調整死亡率(人口10万対)】

年度		富山県	全国
H22	男性	29.2	28.2
	女性	12.0	10.2
H27	男性	29.0	22.9
	女性	10.4	8.3

厚生労働省「人口動態統計特殊報告」より作成

【働く世代(40～59歳)の乳がん死亡率(人口10万対)】

	H23	H24	H25	H26	H27	H28
富山県	36.7	21.3	22.7	25.5	21.1	26.1
全国	23.2	21.1	21.8	20.6	20.7	21.1

厚生労働省「人口動態統計」、県「富山県の人口」より作成

【市町村がん検診受診率(%)】

	富山県(H27)	全国(H27)
胃がん	12.9	6.3
肺がん	33.8	13.7
大腸がん	26.6	15.5
乳がん	29.6	18.4
子宮頸がん	27.5	14.5

厚生労働省「地域保健・健康増進事業報告書」より作成

質の高い医療の確保

質の高い医療が受けられる体制の充実

- ・(国指定)がん診療連携拠点病院機能強化事業費補助金 (5,310万円)
国指定拠点病院の運営補助
- ・(県指定)がん診療地域連携拠点病院事業費補助金
県指定拠点病院の運営補助 (450万円)
- ・緩和ケア病床への転換支援 (2,500万円)
- ・がんの専門分野における質の高い看護師の育成
がん看護臨床実践研修の実施 (295万円)
- ・診療情報管理士研修会 (31万円)
拠点病院における院内がん登録の精度管理向上のための研修会を開催

調査・研究の推進

- ・がん疫学調査事業 (1,235万円)
全国がん登録の実施により、がん医療の技術の向上に資するもの

【富山県立中央病院「先端医療棟」の実績】

(年間運営費24億円)
高度ながん医療の提供等を目的にH28年9月竣工・稼働

- 最新鋭のがん検査・治療機器の導入で早期発見・治療
 - ◆MRI: 検査待ち期間が8週間→1週間に短縮 (検査件数:33%増)
 - ◆CT: 検査待ち期間が4週間→当日に短縮 (検査件数:13%増)
- ロボット手術やハイブリット手術といった最新治療方法や患者への負担が少ない次世代の低侵襲手術が実現
 - ◆大腸の内視鏡手術の待ち期間が2～4週間→1週間に短縮
 - ◆「ダ・ヴィンチ」による前立腺がん全摘手術を30件実施 (～H29.12月)

手術支援ロボット「ダヴィンチ」



内視鏡センター



患者支援体制の充実

がん患者の支援体制の充実


- ・がん総合相談支援センターの運営 (1,540万円)
幅広い相談に対応する総合相談窓口の運営等 (H25.9サンシップ内に設置)
- ・がんのピアサポーター養成事業 (120万円)
がん経験者等ががん患者を支援するピアサポーターの養成
- ・がんのピアサポーターフォローアップ研修事業
ピアサポーターの資質向上 (35万円)
- ・がん患者サロン交流事業 (80万円)
ピアサポーターによる交流サロンの開催
- ・がん患者在宅療養支援体制整備事業 (121万円)
事例検討会の開催等

働く世代やライフステージに応じたがん対策の充実

- 【新】小児・AYA世代のがん相談体制強化事業 (40万円)
小児やAYA世代(思春期世代と若年成人世代)のがんを理解するための関係者向けセミナーの開催

推進体制の強化

- ・がん対策推進県民会議・がん対策推進協議会の運営 (200万円)



がん総合相談支援センターの様子
※看護師3名による相談対応

国指定(7病院)・県指定(3病院)計10病院

【県がん総合相談支援センター・拠点病院相談センターの相談件数】

年度	H26	H27	H28
相談のべ件数	4,469件	4,530件	4,670件

【ピアサポーター登録者数】

年度	H26	H27	H28
ピアサポーター登録者数 (年度末現在)	38人	53人	71人

所管部局名のない事業は、厚生部所管事業